

高等学校日语教材

(第2版)

杨长生 主编

大连外国语学院日语学院组织编写

大学日语

(第四册)



大连理工大学出版社

高等学校日语教材

大 学 日 语

(第四册)

(第2版)

杨长生 主编

大连外国语学院日语学院 组织编写

大连理工大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

大学日语(第四册)/杨长生主编. —2版. —大连:大连理工大学出版社, 1999. 8(2002. 6 重印)

(高等学校日语教材)

ISBN 7-5611-0432-4

I. 大… II. 杨… III. 日语-阅读教学-高等学校-教材 IV. H369. 4

中国版本图书馆 CIP 数据核字(1999)第 05218 号

大连理工大学出版社出版发行

大连市凌水河 邮政编码 116024

电话:0411-4708842 传真:0411-4701466

E-mail: dutp@mail. dlptt. ln. cn

URL: <http://www.dutp.com.cn>

大连理工印刷有限公司印刷

开本: 850 毫米×1168 毫米 1/32 字数: 266 千字 印张: 10. 75

印数: 14001—18000 册

1989 年 8 月第 1 版

1999 年 8 月第 2 版

2002 年 6 月第 4 次印刷

责任编辑: 王佳玉

责任校对: 孙 玲 石 佳

封面设计: 金 中

定价: 15. 00 元

修订版说明

本书是在1991年版《大学日语》第四册基础上,以大学本科日语专业二年级学生为对象,以实用性与实践性为原则,吸取了句型法和功能法教材的长处重新修订而成。

本套教材第一版由周传之主编,于振田任副主编,本册由杨长生编写。

为了方便自学者学习,本次修订版每课除仍由课文、表现和文法、练习、注释等部分构成外,增添了课外读物、新出单词及参考译文,练习部分也加大了难度和广度,书后并附有参考答案。

由于编者水平所限,错误之处殷切希望日语界专家和学者提出批评指正。

在此,谨向给予本书帮助、关怀的日本专家和诸位先生及出版社表示诚挚的感谢。

编者

1999年7月

目 次

第 1 課	日記	1
	表現と文法	4
	新出単語	6
	練習	8
	課外読物——アンネの日記	11
第 2 課	阿寒湖で	15
	表現と文法	17
	新出単語	19
	練習	23
	課外読物——文章を書く	26
第 3 課	季節風と日本人	30
	表現と文法	33
	新出単語	35
	練習	37
	課外読物——緑と青の自然	41
第 4 課	泣き笑い	47
	表現と文法	52
	新出単語	55
	練習	59
	課外読物——竹馬	65
第 5 課	たんぽぽ	68
	表現と文法	70
	新出単語	71

	練習	74
	課外読物——茶わんの湯	77
第 6 課	最後の授業	80
	表現と文法	87
	新出単語	89
	練習	95
	課外読物——サーカスの馬	100
第 7 課	鑑真和尚	106
	表現と文法	109
	新出単語	112
	練習	115
	課外読物——鑑真和尚	118
第 8 課	山椒大夫	120
	表現と文法	124
	新出単語	126
	練習	130
	課外読物——山椒大夫とぼく	133
第 9 課	意見を書こう	136
	表現と文法	141
	新出単語	143
	練習	148
	課外読物——論説文などの文章構成	152
第 10 課	ことばの意味	156
	表現と文法	162
	新出単語	165
	練習	167
	課外読物——身体に関する言い回し	173
第 11 課	日本語の特質	178

表現と文法	186
新出単語	188
練習	192
課外読物——人間を作ることばことばを作る人間	196
第 12 課 命をかけて	202
表現と文法	209
新出単語	211
練習	215
課外読物——芙蓉の人	219
第 13 課 風立ちめ——冬——	225
表現と文法	233
新出単語	237
練習	242
課外読物——初恋	247
参考译文	256
总词汇表	304
参考答案	326

第1課 日 記

生徒作品

第一日

みんなは、予定のとおり、三泊四日の修学旅行に出かけていった。参加できなかったのは、わたしひとりだけである。二年以上も医者にかかりきりだったのだから、しかたのないことだ。あきらめてはいたものの、ひとりになると、やっぱり寂しくてならない。

出かける前に、田中さんが、旅行のために作った「旅の歌集」をくれた。

「もらってもいいの。」

と、わたしが言ったら、

「あたりまえじゃないか。ぼくたちが、バスの中や旅行で歌っているころ、きみも歌ったらいいよ。」と、慰めるように言ってくれた。

駅で、佐佐木先生にお会いしたら、

「わざわざ見送りに来てくれたの。ありがとう。」

と言われた。

上田先生が、わたしのそばへ来られて、

「からだの調子が悪いの。」

ときかれた。わたしは、「はい。」と答えたつもりだが、声に

ならなかった。急に、熱いものがこみあげてきて、押えるのに困った。

窓側の席にすわっていた大木さんが、わたしに手を振って、
「あなたには悪いけれど、行ってくるわね。さようなら。」
と言ってくれた。ふだんは、がさつな人なのに——、と思うと、そのことばが妙に心にしみてうれしかった。

列車が動きだした。みんなは「さようなら。」と言い、手を振りながら遠ざかっていった。

悲しかったけれど、「友だちはいいものだなあ。」とつくづく思った。そうして、ふとイギリスのことわざが思い出された。

“A friend in need is a friend indeed,” (まさかのときの友こそ真の友である。)

ゆっくり、ゆっくり歩きながら、家へ帰ってきた。

第二日

きょうは、図書室で一日暮らすのだ。とても寂しく感じられる。図書室にはだれもいない。松本先生が調べものに來られたついでに、すこし話をしていかなただけである。

本を読む気がまったく起こらない。レース編みをする気にもなれない。ほんやりと図書室の時計を見ては、「旅のしおり」の日程表を取り出し、みんなのようすを想像してみるだけだ。今、十時十五分だから、みんなは原生花園で、ハマナスの花などを背景に、記念撮影をしたりしているだろう、——というように。

きのうの天気予報では、阿寒地方は「曇り、ときどきにわか雨。」ということだった。ゆうべは「お天気になりますように。」と祈って寝た。が、網走の方の天気はどんなだったろうか。

友だちの楽しそうな顔を思い浮かべながら、自分ひとりが図

書室でぼんやりしているなんて、どうにも奇妙な気がしてならない。

夜、母や妹といっしょに、スポーツセンターに行った。ハーバード大学グリークラブの合唱を聞くためである。

「黒人霊歌」がいちばんよかったと思う。ハーバード大学、北大合唱団、そして学大グリークラブ員百八人の大合唱「この古い金づち」は、実に力強い感じで、すばらしかった。

旅館の友だちの消灯時刻のころ、スポーツセンターを出る。まだ、みんなおしゃべりをしているだろうと思ひながら。

第三日

温根湯から寄せ書きの手紙がきた。短いことばの中に、友情がこもっていて、とてもうれしかった。何度も読み直してみた。家の人の前では平気を装っていたが、自分のへやにはいって寄せ書きを読み返していると、涙が出てきた。

みんなが無事帰ってくることを祈って寝た。

第四日

さあ、きょうは、いよいよみんなが帰ってくる。そう思うと、うれしくなるはずなのに、どうしたことであろう、どうもうれしい気になれない。きのうまでは、あんなに早く会いたいと思っていたのに――。どんより曇った天気 of せいだろうか。それとも、わたしのひがみ根性からだろうか。いずれにせよ、わたしはまだ、人間としてなっていないからだろうと思う。

勉強しようと思うが、さっぱり力がはいらない。それでも、英語の発音と、世界地理をすこしずつ勉強した。図書室には、理科の先生が調べものに來られた。が、すぐ出ていかれた。まもなく、また社会科の伊藤先生といっしょにはいってこられた。そうして、地図の話をしておられた。伊藤先生はひとりになると、わたしに話しかけられた。

「きみは、車に酔うのかい。」

「いいえ。」

わたしは、ぼつんと答えた。先生には悪いけれども、今さら説明してみたって始まらないと思ったからだ。

家に帰って、午後六時半ごろ、自転車で学校へ行ってみた。五十分になってもバスが見えない。十四条通りまで行ってみたら、ちょうど八組のバスがやってくるのが見えた。わたしは急いで学校にもどってきた。みんなは、疲れきったような顔をしていた。

やっぱり行かないでよかった、と思った。また病気などになって、これ以上親に迷惑をかけたら、一生親孝行しても借りはもどせないことになるからである。

あしたは日曜日だ。みんなは、ゆっくりと休めるだろう。あさっての学校が待ち遠しい。

表現と文法

(一) (1) 慣用句“気がない”表示对做某件事“不感兴趣”。这里的“気”表示对做某件事情的心情、打算或意思。

〔例〕○田中君を旅行に誘ってみたが、気のない返事をしていた。(邀田中君去旅行，但他作了消极的回答。)

○彼を非難する気は毛頭にない。(丝毫没有责备他的意思。)

○そんなところへは二度と行く気がない。(那种地方无心再去。)

(2) 慣用句“気には(も)なれない”表示“没有……心情、兴致”。

〔例〕○宿題がまだできていないので、映画に誘われても

行く気にはなれない。(因为课外作业还没有做好，邀我去看电影也没有心思去。)

○うれしくなるはずなのに、どうもうれしい気にはなれない。(应该高兴，但就是高兴不起来。)

(二) “いずれにせよ”

“いずれ”是否定称代词，表示“どれ”、“どの”的意思，“にせよ”、“にしても”、“にしろ”表示“そのような場合でも”(不论……也好)的意思。这个句型提出两种或两种以上的不同情况，表明无论是哪一种情况，其结果是一样的。

【例】○承知するかしないか、いずれにしても知らせます。(同意或不同意，都会通知你。)

○いずれにせよ用意だけはしておいたほうがいいと思う。(不管怎么样，我想还是先做好准备为宜。)

○彼はいま暇がないから、出席できないだろうと思うが、いずれにしろ彼に会議の時間と場所を知らせた。(他现在很忙，也许不能参加会议，但无论如何，应把开会的时间和地址通知给他。)

(三) ～ても(でも)始まらない

“始まらない”是始まる的否定形，用于表示某种事物发展到无可挽回的地步。同“役に立たない”、“無駄だ”意思相同。

【例】○今さら恨んでも始まらない。(事到如今抱怨也没有用。)

○今になって騒いでも始まらない。(到现在着慌也没有用。)

○ことここに至っては、怒っても始まらない。(事已如此，生气也无济于事。)

(四) どうにも

副词“どうにも”是由“どう”和助词“に”、“も”构成的，表示无法摆脱困惑的心情时，常用此句。

○どうにも困ったものだ。(实在是为难。)

○どうにもならない。(无能为力。)

○どうにも奇妙な気がしてならない。(实在令人感到奇异。)

[注] 三泊四日——日本的高等学校的修学旅行一般为四天三宿；中学校为三天两宿；小学为两天一宿。

◀ 新出単語 ▶

かかりきり(掛り切り)	[名]	专干一事
かしゅう(歌集)	[名]	歌集
あたりまえ(当り前)	[形动]	理所当然
こみあげる(込み上げる)	[自下一]	往上涌, 涌现
ふる(振る)	[他五]	挥, 摇
がさつ	[形动]	粗鲁, 粗野
みょう(妙)	[形动]	奇怪
しみる(染みる)	[自上一]	铭刻
うごきだす(動き出す)	[他五]	开动
とおざかる(遠ざかる)	[自五]	远离
まさか	[副]	一旦, 万一
とも(友)	[名]	朋友
しらべもの(調べもの)	[名]	查材料
レースあみ(レース編み)	[名]	网织品
しおり	[名]	指南
にっていひょう(日程表)	[名]	日程表

ハマナス	[名]	玫瑰
はいけい(背景)	[名]	背景
きねん(記念)	[名・他サ]	纪念
さつえい(撮影)	[名・他サ]	摄影
いのる(祈る)	[他五]	祈祷
あばしり(網走)	[名]	北海道的一个城市
どうにも	[副]	实在
センター	[名]	中心
ハーバードだいがく	[名]	美国哈佛大学
グリークラブ	[名]	合唱队
がっしょう(合唱)	[名・他サ]	齐唱
れいか(霊歌)	[名]	祈祷歌
ほくだい(北大)	[名]	北海道大学
がくだい(学大)	[名]	北海道学艺大学
かなづち(金槌)	[名]	铁锤
しょうとうじこく(消灯時刻)	[名]	熄灯时间
よせがき(寄せ書き)	[名]	集体写的
ゆうじょう(友情)	[名]	友情
なんと(何度)	[名]	几次
よそおう(装う)	[他五]	伪装
よみかえす(読み返す)	[他五]	重读
せい	[名]	原因
ひがみこんじょう(僻み根性)	[名]	乖僻性格
いずれにせよ(何れにせよ)	[连语]	反正
さっぱり	[副]	(下接否定)一点也不 ……;爽快
よう(酔う)	[自五]	晕;醉
ぽつんと	[副]	孤零零地

いまさら(今さら)	[副]	事到如今
おやこうこう(親孝行)	[名・自他サ]	孝顺父母
かり(借り)	[名]	欠人家的恩情
あさって	[名]	后天
まちどおしい(待ち遠しい)	[形]	急切盼望
もうとう(毛頭)	[副]	(下接否定)丝毫

練習

一、——線の漢字にふりがなをつけなさい。

1. 出かける前に、田中さんが、旅行のために作った「旅の歌集」をくれた。

2. そのことばが妙に心にしみてうれしかった。

3. みんなは原生花園でハマナスの花などを背景に記念撮影をする。

4. 網走の方の天気はどんなだったろうか。

5. 旅館の友だちの消灯時刻のころ、スポーツセンターを出る。

二、——線の仮名に漢字をつけなさい。

1. わたしのひがみこんじょうからだろうか。

2. また病気などになって、これ以上おやにめいわくをかけたら、一生親こうこうしても借りはもどせないことになるからです。

3. きみは、車にようのかい。

4. それでも、えいごのはつおんと世界地理をすこしずつ勉強した。

三、次の（ ）の中に中国語の意味を書き入れなさい。

1. フロックコート ()
2. ページ ()
3. ベルリン ()
4. ラッパ ()
5. シャズ ()
6. ビニール ()
7. スピード ()
8. ガソリン ()
9. ランプ ()
10. アヘン ()
11. サッカー ()
12. レースあみ ()
13. ハマナス ()
14. センター ()
15. ハーバードだいがく ()
16. グリークラブ ()

四、次の（ ）の中に適なことばを書入れなさい。

1. 考え（ ）考えた結果、私から手紙で知らせることに決めた。

2. 学んだものは、実際に応用して（ ）趣味が出るものだから。

3. 僕はあとから帰る（ ）陳さんはお先に帰ってください。

4. 来週の火曜日（ ）宿題を出してください。

5. この革靴は故郷の母（ ）おみやげとして東京で買ったものです。

五、次の問いに答えなさい。

1. 作者はどうしてみんなといっしょに修学旅行へ行くことができなかったのですか。

2. 旅行へ行けなかった作者は、なぜ「旅の歌集」をもったのですか。

3. 上田先生にきかれたとき、作者は「はい」と答えつつもりだったのに、それが声にならなかったのはどういうわけですか。

4. 第二日目、作者は図書館でどのようにして一日を暮しましたか。

5. 温根湯からの寄せ書きの手紙を読んで、作者はどうして泣いたのですか。

6. 「人間としてなっていない」とはどういうことでしょうか、そして作者がそう思うのはどういうわけですか。

7. 「やっぱり行かないでよかった」と作者が思ったのはなぜですか。

8. 作者の旅行へ行きたいという思いは、どうかわっていききましたか。

六、日記を一篇書いてみなさい。

◀ 新出単語（課外読物） ▶

いらいら	[副]	急躁情绪
ぜんちょう（前兆）	[名]	前兆
しわをよせる（皺を寄せる）	[词组]	皱眉
ぶりぶり	[副]	（怒气）冲冲
みかたをする（味方をする）	[词组]	偏袒